	_	コード				名	称				分 計	コード 01 -	一般会言	+		:	名	称			
事業	名	993	予防接種	主業務経	費						款		衛生費	11							
基本的	拖策	14	感染症な	どの流行	テ、拡大を防ぎ、2	食の安全を	産保する				項		保健衛生		ь.						
45			it to to m	1 - 14 >4							目	-	感染症 ⁻ 感染症 ⁻		-						
施:		2	情報提供								々目		予防接種	重事	業経費						
		該 当 頁 点事項番	락		91 7	担当部部	果 コード 名称	書	753000 山支所 住	尺 課		評価者		\$	金谷正一		連絡	各先	52 (内線	-	3228
12-1-2-11			-			ı															
事業の計	一面。内里	皰																			
事対象	象等(何:	が、誰が)							成果(どうた												
			『接種年齢 げは未就等		られている児					≝患を防止し で保護者の績					乳幼児	イン	フルエンサ	げについ	いては	、接種	種費用を助
的	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		, 101714398 .						,,,,,,,,	C PRIZ LI VA	12016	7901_70	-1"%) 4	0							
即松左角	F 177 C	.t.	年度	明洁市	(※対象件	換)													
開始年度終了年度			年度	関連事根拠法		·防接種法·	乳幼児イン	/フルエンザ予防持	接種費用助	龙要綱											
								施する。また、出	+40												改正が見込
生時、乳幼児相談、健診時などのを機会を通して接種についての説明、勧奨を行う。 事 ** ・また保護者からの申請により、未就学児のインフルエンザ予防接種費用の助成を行う。																					
業内	業 次 変																				
容									化等												
	_						_														
整備内容							- F	業実績	- mil 17 - 1m						実績	盾				目標	票値
2 建設面	面積(延足	末面積)		_	_			活	動指標			単位		H18	3		H19		H20		H21
3 規模· 4 総事業							判	幼児インフルエン・	ザ予防接種	費助成者数		人	目標実績		250 168			250 164		200	200
						14	-				\dashv		目標		_	目標	<u>'</u>				
運営体制 1 運営主			直営	□指:	定管理 □ □	尼間委託等	- H				+		実績目標			実績 目標		+			
	委託先	(~ 6 ¹ □ □)						実績			実績					
2 配置(.負		_		人 FF							目標実績			目標 実績		\dashv			
4 市内の		設											目標		_	目標					
													実績			実績					
評価指標	<u> </u>													中华	主法					一番は	t
	事業の	成果を測	る指標			扌	指標設定の	考え方		単位	立		H18	実約		H19		H2		標値	H21
1歳6ヶ月	健診時	麻疹予防	接種率	受	於者/対象者(青	青山支所管	[内]			%	ò	目標 実績		95.5 90.5			95.5 75.0		90.	5	90.5
												日標			天 棋 日標		75.0			+	
												実績			実績						
評価								_													
評価項目	ポイン	ント						i i	価項目につ	いてのコメン	ント										
			からくる重	症化を	予防し、蔓延を防	で効果があ	あるので特月	三乳幼児期には健				要である。	0								
評価項目			からくる重	重症化を⁴	予防し、蔓延を防	で効果がも	あるので特に					要である。	0								
評価項目	4	病気			予防し、蔓延を防 ザ予防接種をす ^ん			こ乳幼児期には健				要である。	0								
必要性	4	病気						こ乳幼児期には健				要である。	0								
必要性	3	病気乳幼	児のインフ	フルエン・	ザ予防接種をする	ることにより	り、蔓延を防	こ乳幼児期には健	康な身体を	つくるために		要である。	0								
必要性有効性	3	病気乳幼	児のインフ	フルエン・	ザ予防接種をする	ることにより	り、蔓延を防	こ乳幼児期には健	康な身体を	つくるために		要である。	0								
必要性有効性	3 2	病気乳幼	児のインス	フルエン・ 染・流行?	ザ予防接種をする	ることにより	り、蔓延を防	こ乳幼児期には健 うぐことができる。 ・ ・ るよう周知の徹底	康な身体を	つくるために		要である。	0								
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性	4 3 2 3	病気乳幼疾	児のインス	フルエン・ 染・流行?	ザ予防接種をする	ることにより	り、蔓延を防	こ乳幼児期には健 うぐことができる。 ・ ・ るよう周知の徹底	康な身体を	つくるために	こは必		•								
評価項目 必要性 有効性 達成度	4 3 2 3	病気乳幼	児のインス	フルエン・ 染・流行を フルエン・	ザ予防接種をする といく さらし ザ接種費用の助	ることにより	リ、蔓延を防いた高めていた	こ乳幼児期には健 5ぐことができる。 →るよう周知の徹底 要ある。	康な身体を	つくるために めた。 こついての耳	では必要	7									
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性	4 3 2 3	病気乳幼疾	児のインプ	フルエン・	ザ予防接種をする を防ぐため、さら ザ接種費用の助	ることによりに接種率を成についての費用助成	リ、蔓延を防ご高めていた	こ乳幼児期には健 うぐことができる。 ・ ・ るよう周知の徹底	康な身体を	つくるために めた。 こついての耳	では必要	7		定期	予防接利	重の県	県外医療 樹	機関で(の接種	重の多	き用助成に
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性 総合部	4 3 2 3	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・	ザ予防接種をする といく さらし ザ接種費用の助	ることによりに接種率を成についての費用助成	リ、蔓延を防ご高めていた	こ乳幼児期には健 5ぐことができる。 →るよう周知の徹底 要ある。	康な身体を	つくるために めた。 こついての耳	では必要	7		2定期	予防接種	重の県	県外医療 板	機関で(の接種	重の書	費用助成に
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性 総合部	4 3 2 3	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・	ザ予防接種をすった。 ちらく かいま	ることにより に接種率を 成について の費用助成要	り、蔓延を即立高めていた。	こ乳幼児期には健 でことができる。 でるよう周知の徹底 要ある。	康な身体を ・、啓発に努 改善 の必要有。	かた。	では必要	み 旦を行って	ていない			重の県					
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性 総合計	4 3 2 3	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・	ザ予防接種をすった。 ちらく かいま	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	リ、蔓延を防止高めていた。 て見直す必然 である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 でるよう周知の徹底 要ある。	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 こついての 耳 また、現在公 内容 金額	では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 では必要である。 ではないできまする。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできまする。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできます。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないできます。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないできまする。 ではないでもないでもないできます。 ではないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	み 旦を行って	ていない	計画	内容			平成21	年度:	計画	内容 金 額
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性 総合計 8	4 3 2 3	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・	ザ予防接種をする を防ぐため、さらし ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	り、蔓延を即言高めていた。 で見直す必要である。 である。 である。 である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 であよう周知の徹底 要ある。 写無について検討の 平成19 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 されての また、現在公 金 額 (千円)	なり組む 費負担	み 坦を行って 平成2 業 内 容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	頂 F円)	事業内	平成21:	年度:	計画	内容 金額 (千円)
評価項目 必要性 有効性 達成度 効率性 総合計 8	4 3 2 3	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・コルエン・別幼児のついて公	ザ予防接種をする を防ぐため、さら ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	り、蔓延を即言高めていた。 で見直す必要である。 である。 である。 である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 およう周知の徹底 要ある。 「無について検討な 平成18 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 されての また、現在公 金 額 (千円)	なり組む 費負担	み 単を行って 平成2条業内容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	預 F円) 504 40	事業はインフルエンサ	平成213	年度:	計画	内容 金額 (千円) 504 40
評価項目 必要性 達成成度 効率性 8 8 8	2 3 3 注	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・ 染・流行な フルエン・ 乳幼児のついて公・ 事業	ザ予防接種をする を防ぐため、さらし ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	り、蔓延を即言高めていた。 で見直す必要である。 である。 である。 である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 であよう周知の徹底 要ある。 写無について検討の 平成19 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 されての また、現在公 金 額 (千円)	なり組ます キョー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	み 単を行って 平成2条業内容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	預 F円) 504 40	事業内	平成213	年度:	計画	内容 金額 (千円) 504 40
評価項目 必要性 達成 数率性 器 B 年 委 工	4 3 2 3	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・ 染・流行な フルエン・ 乳幼児の ついて公・	ザ予防接種をする を防ぐため、さらし ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	り、蔓延を即言高めていた。 で見直す必要である。 である。 である。 である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 であよう周知の徹底 要ある。 写無について検討の 平成19 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 されての また、現在公 金 額 (千円)	なり組ます キョー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	み 単を行って 平成2条業内容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	預 F円) 504 40	事業はインフルエンサ	平成213	年度:	計画	内容 金額 (千円) 504 40
評価項目 必要性 達成成度 効率性 8 8 8	2 3 3 注	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さらし ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	り、蔓延を即言高めていた。 で見直す必要である。 である。 である。 である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 であよう周知の徹底 要ある。 写無について検討の 平成19 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 されての また、現在公 金 額 (千円)	なり組ます キョー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	み 単を行って 平成2条業内容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	預 F円) 504 40	事業はインフルエンサ	平成213	年度:	計画	内容 金額 (千円) 504 40
評価項項性 必有効性 激率性 部 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事 の事	4 3 2 3 8 Example 1 1 1 1 1 2 3 3 3 3 4 3 3 4 5 5 5 5 7 7 8 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さらし ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	り、蔓延を即 高めていけ て見直す必 の実施の利 をである。	こ乳幼児期には健 でことができる。 であよう周知の徹底 要ある。 写無について検討の 平成19 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 されての また、現在公 金 額 (千円)	なり組ます キョー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	み 単を行って 平成2条業内容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	預 F円) 504 40	事業はインフルエンサ	平成213	年度:	計画	内容 金額 (千円) 504 40
評価項目 必要性 達成 数率性 器 B 年 委 工	4 3 2 3 8 Example 1 1 1 1 1 2 3 3 3 3 4 3 3 4 5 5 5 5 7 7 8 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインプ	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さらし ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の費の必要	リ、蔓延を修 高めていた で見直す必 の実施のみ である。	こ乳幼児期には健 でことができる。 であよう周知の徹底 要ある。 写無について検討の 平成19 事業内容	康な身体を 、、啓発に努 の必要有。。	つくるために めた。 はた、現在公 本 (千円) 490	では必ず 費負担 事 インフル	み 単を行って 平成2条業内容	ていない 20年度 i 数量	計画	内容 金	碩 F円) 504 40	事業はインフルエンサ	平成214	年度:	計画	内容
評価項 性	度 武 本	病気 乳幼 疾: 乳幼	児のインフ 病への感動 児のインフ ち向性 撃った	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら ザ接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容	ることにより に接種率を 成について の費用助成要 の事を 事を 要単位	リ、蔓延を防ご高めていた。 で見直す必らの実施の名。 である。	 二乳幼児期には健する。 するよう周知の徹底 要ある。 事業内容 引) インフルエンザ補助金 	康な身体を 改善 改善 な要有。 の必要有。	つくるために めた。 さた、現在公 内容 金額 (千円) 490	図り組 費負担 事 ペンフル 需用	み 平成2 業 内容	ていない 20年度 i 数量	計画 単位	内容 金 8 (3	項 F円) 504 40	事業がインフルエンサ	平成212 7 容 野補助金 費	年度:	計画	内容 金 額 (千円) 504 40 50
評価項 性	度 武 本	病気 乳幼 疾: 乳幼 現状	児のインプラウ性 持	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	リ、蔓延を防ご高めていた。 で見直す必らの実施の名。 である。	 二乳幼児期には健する。 するよう周知の徹底 要ある。 事無について検討(事業内容引) 106 インフルエンザ補助金 107 人件費(B) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	つくるために めた。 さた、現在公 内容 金額 (千円) 490	なり組 費負担 事 ペンフル 常用	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	項 F円) 504 40	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金 額 (千円) 504 40 50
字価項目	度託事	病気 乳幼 疾 乳幼 事業の 現状	児のインコート 現のインコート 現のインコート 地特 学ご	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	は、 ・	 二乳幼児期には健する。 するよう周知の徹底 要ある。 事無について検討(事業内容引) 106 インフルエンザ補助金 107 人件費(B) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	つくるために めた。 こついての耳 また、現在公 本額 (千円) 490 5,760	なり組 費負担 事 ペンフル 常用	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	預 F円) 504 40 544	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金額 (千円) 504 40 50
字価項目	度託事	病気 乳幼 疾 乳幼 疾 乳幼 疾 乳幼 疾 乳幼 水 疾 乳 切 水 (A	児のインプラウ性 野の アクロー 野原内性 野の アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	は、 ・	 二乳幼児期には健する。 するよう周知の徹底 要ある。 事無について検討(事業内容引) 106 インフルエンザ補助金 107 人件費(B) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	つくるために めた。 こついての耳 また、現在公 本額 (千円) 490 5,760	なり組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	預 F円) 504 40 544	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金額 (千円) 504 40 50
字位 中	度託事	病気 乳幼 疾 乳幼 疾 乳幼 疾 乳幼 水 変 乳 切 水 (A 水) の 財 (A 水) の 財	児のインフラウト	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	は、 ・	 二乳幼児期には健する。 するよう周知の徹底 要ある。 事業内容 インフルエンザ補助金 インフルエンザ補助金 人件費(B) (6) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	かた。 大容金額 (千円) 490 5,760 6,250	なり組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	項 F円) 504 40 544 544	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金 額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474
字	度託事	病気 乳幼 疾 乳幼	児のインプラウト 大方の性 野 アンプラウト 大方の性 サーバー アンプラウト 大方の	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	は、 ・	 二乳幼児期には健する。 するよう周知の徹底 要ある。 事業内容 インフルエンザ補助金 インフルエンザ補助金 人件費(B) (6) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	かた。 大容金額 (千円) 490 5,760 6,250	なり組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	項 F円) 504 40 544 544	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金 額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474
評価項 文 本 本 さ	度託事	病気 乳幼 疾 乳 水 が	児のインプラウス 関係 のの を	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	リ、蔓延を の実施の である。 「内容 金 額 (千F 4:	 二乳幼児期には健うでことができる。 するよう周知の徹底 要ある。 事業内容 引のインフルエンザ補助金 100人件費(B) 106 106 106 106 106 107 106 107 107 108 109 109<!--</td--><td>康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を</td><td>かた。 大容金額 (千円) 490 5,760 6,250</td><td>なり組 費負担 事 ペラフル</td><td>み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)</td><td>ていない 20年度 数量</td><td>計画単位</td><td>内容 金 ^客 (^국</td><td>預 F円) 504 40 544 ,880 ,424</td><td>事業のインフルエンサーで無用費印刷製本</td><td>平成212 7 容 野補助金 費</td><td>年度調</td><td>計画単位</td><td>内容 金 額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474</td>	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	かた。 大容金額 (千円) 490 5,760 6,250	なり組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	預 F円) 504 40 544 , 880 , 424	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金 額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474
字	度託事	病気が 乳切が 素は 素は 素は ないの 素は ないの 素は ないの 素は ないの まで のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと	見のインプラウス 関係 アイン アイス	フルエン・ 染・流行? フルエン・ 乳幼児の公 事業内	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	以、蔓延を で見直す必 で見直す必 の実施の 全である。 である。 である。 (千下4: 4: 5.7(6,2)	 二乳幼児期には健 でことができる。 一るよう周知の徹底 要ある。 事業内容 円のでは、 中本業内容 インフルエンザ補助金 人件費(B) 人件費(B) (6) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	かた。 こついての耳 また、現在公 内容 金額 (千円) 490 5,760 6,250	双り組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	頁 F円) 504 40 544 544	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474
評価	度 託 事 区 事 アルニ	病気が、	児のインプラー・現のインプラー・現のインプラー・現のインプラー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー	フルエン・流行? フルエン・肌幼児の公 事業内容	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	リ、蔓延を の実施の である。 「内容 金 額 (千F 4:	 二乳幼児期には健 でことができる。 一るよう周知の徹底 要ある。 事業内容 円のでは、 中本業内容 インフルエンザ補助金 人件費(B) 人件費(B) (6) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	かた。 大容 金額 (千円) 490 5,760 6,250	双り組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	預 F円) 504 40 544 , 880 , 424	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金 額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474
評価	度 託 事 区 事 アルニ	病 乳幼 疾 乳幼	児のインプラー・現のインプラー・現のインプラー・現のインプラー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー	フルエン・流行? フルエン・肌幼児の公 事業内容	ザ予防接種をする を防ぐため、さら が接種費用の助 インフルエンザの 平性の面から見 平成18 事業内容 インフルエンザ補助金	ることにより こ接種率を 成について の費用助成要 の事を 要単位	以、蔓延を で見直す必 で見直す必 の実施の 全である。 である。 である。 (千下4: 4: 5.7(6,2)	 二乳幼児期には健 でことができる。 一るよう周知の徹底 要ある。 事業内容 円のでは、 中本業内容 インフルエンザ補助金 人件費(B) 人件費(B) (6) 	康な身体を 改善 な を な を な 要 有。 る な 要 を と の 必 要 を し の と の と の を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	かた。 こついての耳 また、現在公 内容 金額 (千円) 490 5,760 6,250	双り組 費負担 事 ペラフル	み 平成2 業内容 エンザ補助が 費計(A)	ていない 20年度 数量	計画単位	内容 金 ^客 (^국	頁 F円) 504 40 544 544	事業のインフルエンサーで無用費印刷製本	平成212 7 容 野補助金 費	年度調	計画単位	内容 金 額 (千円) 504 40 50 594 2,880 3,474

事業類型

I

ソフト事業

単独

事業種別

継続

1次評価のみ対象分